

道徳学習指導案

6年 2組

1 主題名 深い思いやりー (Bー親切、思いやり)

2 資料名 「 最後のおくり物 」

3 わらい

ロベータがジョルジュじいさんからしてもらったことを通して、親切にされる側はもちろん、相手の立場になって親切にする側にも喜びがあることに気づき、進んで思いやりをもち、親切にしようとする心情を育てる。

4 本時の指導計画

過程	学習活動と内容	◇指導上の留意点☆学習状況の把握
導入	<p>1.親切にされた経験を話し合う。</p> <p>○親切にされて心が温かくなった経験を発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勉強がわからない時に教えてくれた。 ・日光の部屋決めで声をかけてくれた。 	<p>◇児童の身近な体験を想起させ、親切にされたときの思いを捉えさせる。</p>
展開	<p>2.「最後のおくり物」を読んで考え、話し合う。</p> <p>○ジョルジュじいさんは、どのような思いから、ロベータを助けたのでしょうか。</p> <p>○ロベータはどのような思いから「ぼくがつきそいます。むすこなんです」と言ったのでしょうか。</p> <p>◎ジョルジュじいさんとロベータの二人の共通している思いとは、どのようなものなのでしょうか。</p> <p>3.本時の学習を振り返り、自分自身の生活に振り返って考える。</p> <p>○「思いやり算」を大切にするために、これからどんなことをしていこうと思いますか。</p>	<p>◇ジョルジュじいさんが、ロベータに養成所のレッスンを窓越しに見ることを許し、月謝を援助したことを押さえて、ジョルジュじいさんのロベータへの思いを捉える。</p> <p>◇ジョルジュじいさんのためという思いを考えさせることを通して、困っている人に対して親切にしたいという気持ちを高めさせる。</p> <p>◇発問②③で考えたことをもとに二人に共通している思いを尋ねることによって、多面的多角的な視点から考えさせる。</p> <p>☆親切にされる側はもちろん、相手の立場になって親切にする側にも喜びがあることに気付いていたか。(ロイロノート)</p> <p>☆自分とのかかわりの中で、思いやりのすばらしさについて考えを深めていたか。(ロイロノート)</p>
終末	<p>4. 教師の話聞く</p> <p>○親切にしてよかった体験を話す</p>	

評価:親切にされる側はもちろん、相手の立場になって親切にする側にも喜びがあることに気付くことができる。